

措置実施状況報告書

令和 4年度分

| | |
|-------|-------------|
| 会社名 | 野澤工業株式会社 |
| 代表者名 | 代表取締役 野澤 孝之 |
| 提出年月日 | 令和5年 12月31日 |

担当者連絡先

| | |
|---------|----------------------|
| 課・係 | 野澤工業株式会社 本社 |
| 職・氏名 | ████████████████████ |
| 電話番号 | 0553-48-2721 |
| メールアドレス | ████████████████████ |

◎提出〆切

※分割払い期間が5年の場合

| 年度 | 取組の期間 | 報告〆切 |
|--------|---------------------|------------|
| 令和3年度分 | 令和3年7月29日～令和4年3月31日 | 令和4年12月31日 |
| 令和4年度分 | 令和4年4月1日～令和5年3月31日 | 令和5年12月31日 |
| 令和5年度分 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 | 令和6年12月31日 |
| 令和6年度分 | 令和6年4月1日～令和7年3月31日 | 令和7年12月31日 |
| 令和7年度分 | 令和7年4月1日～令和8年3月31日 | 令和8年12月31日 |
| 令和8年度分 | 令和8年4月1日～最終支払日※ | 令和8年12月31日 |

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

今回の談合事件により、山梨県及び山梨県民の皆様には深くお詫びすると共に深く反省し、今後、このような事がないよう地域貢献を第一に、地域から信頼される企業を目指し調停条項の、①談合等再発防止策を講ずること、②防災減災への取組を講ずること、③雇用の維持、確保、事業の高度化・効率化への積極投資を行うことに対して、積極的に取り組む。

建設業における法令遵守を徹底するために、建設業の法令に関する講習会に積極的に参加し、社内での理解と周知徹底を実行し再発防止に努める。

また、関係機関・地域の防災訓練等には積極的に参加し、地域防災・減災に取組み、防災・減災の社内意識を向上させる。

保有機械の整備・点検を徹底し、新型機械への入替え・増車を実行し、自然災害に対する俊敏な体制と正確な対応を構築・維持し、地域からの信頼と安全意識を高める。

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反 することがないよう自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 取組の趣旨

今回の談合事件の反省を踏まえ、独占禁止法、法令遵守等の外部講習会に積極的に参加し、関連法令等の理解を深め、営業活動に生かしてゆく。

(3) 活動の概要

・独占禁止法、法令遵守等の外部講習会への参加

(4) 主な活動の詳細

①

「法令遵守に関する講習会」の受講

日時 令和4年7月12日

主催 (一社) 塩山建設業協会

講師等 [REDACTED] 弁護士

参加者 代表取締役

感想や課題

企業のコンプライアンス研修の中で、パワハラ防止対策の義務化についての経営者として労働環境の健全化に努める。



②

「法令遵守に関する講習会」の受講

日時 令和4年11月11日

主催 (一社) 塩山建設業協会

講師等 [REDACTED] 弁護士

参加者 代表取締役

感想や課題

官製談合の事例を主題とした講習の中で、談合事件について反省し調停条項を遵守してゆく。



③

「法令遵守等に関する研修会」の受講

日時 令和4年11月15日

主催 (一社) 山梨県建設業協会

講師等 国土交通省 建設業適正契約推進官 長島 一光 氏

(公財) 建設業適正取引推進機構 唐木 芳博 氏

参加者 代表取締役

感想や課題

法令遵守及び建設業法の講習内容で、過去の談合事例などの説明もあり社内での法令遵守についての、理解を徹底してゆく。

(5) 経費の報告

| 分類 | 金額 (円) | 備考 |
|------|--------|-----------|
| ①人権費 | 10,000 | 1名×10,000 |
| ②人件費 | 10,000 | 1名×10,000 |
| ③人件費 | 30,000 | 1名×30,000 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 合計 | 50,000 | |

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する 取り組みの報告

(1) 取組期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 取組の趣旨

防災・減災への対策として、社内の対応力を向上し災害時や緊急時に近隣地域に迅速な対応ができる企業となる。

(3) 活動の概要

- ・近隣の防災訓練等には、積極的に参加協力する。
- ・災害時の迅速な対応を強化するため、重機等をリースから自社保有にする。
- ・除雪機械を最新の能力を備えた機種にし、除雪能力を向上する。

(4) 主な活動の詳細

①

「峡東建設事務所との合同 防災備蓄倉庫・水防倉庫資機材の点検及び確認作業」
に参加

日時 令和4年7月5日

主催 峡東建設事務所

参加者 代表取締役

概要 峡東建設事務所職員と合同で、防災備蓄倉庫の資機材の点検及び確認作業を実施した。

②

災害時の迅速な対応強化のため

油圧ショベル（305.5E 2.CR 0.2m³）を

平成29年3月 購入



③

除雪作業能力向上のため

ホイールローダー（914M 1.5m³）を

平成31年1月 購入



④

災害時の迅速な対応強化のため

油圧ショベル（ZX225USR-6 0.7m³）を

令和2年2月 購入



⑤

災害時の迅速な対応強化のため

油圧ショベル（315GC-07 0.45m³）を

令和3年2月 購入



⑥

災害時の迅速な対応強化のため
油圧ショベル（305.5 0.2m³）を
令和4年8月 購入



⑦

災害時の迅速な対応強化のため
移動式クレーン（315GC-07 0.45m³）を
令和4年8月 購入



⑧

東山梨地区広域防災訓練への参加

日時 令和4年10月6日

主催 日下部警察署・東山梨消防本部・甲州市・山梨市・塩山建設業協会

参加者 代表取締役

概要 日下部警察署・東山梨消防本部と協力し、重機などを投入した実践的な防災訓練を実施した。



(5) 経費の報告

| 分類 | 金額 (円) | 備考 |
|--------------|------------|------------|
| ①人件費 | 10,000 | 1名×10,000 |
| ②油圧ショベル購入費 | 447,575 | 令和4年度減価償却費 |
| ③ホイールローダー購入費 | 919,462 | 令和4年度減価償却費 |
| ④油圧ショベル購入費 | 2,636,250 | 令和4年度減価償却費 |
| ⑤油圧ショベル購入費 | 2,485,937 | 令和4年度減価償却費 |
| ⑥油圧ショベル購入費 | 1,000,000 | 令和4年度減価償却費 |
| ⑦移動式クレーン購入費 | 3,125,000 | 令和4年度減価償却費 |
| ⑧人件費 | 30,000 | 1名×30,000 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 合計 | 10,654,224 | |

4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の 取り組みの報告

(1) 取組期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 取組の趣旨

雇用維持のため、社員の待遇改善、週休二日制の導入等、現在の雇用確保を実施し、重機・測量機器等最新の機能が向上した機器を導入し、社員の負担軽減と作業効率の向上を目指す。

社内・社外教育を実施・参加し、資格取得を等個人の能力向上を目指す。

(3) 活動の概要

- ・雇用確保の為の昇給の実施
- ・トータルステーション（自動追尾機能付）の購入により、測量精度を向上し、社員の測量作業の軽減と作業効率の向上を目指す。
- ・各種、資格（土木施工管理技士等）・免許（中型自動車免許等）を取得し個人の能力向上を目指す。

(4) 主な活動の詳細

①

大切な人材、雇用確保・維持の為、社員の待遇改善による給与・賞与の増額を実施。

週休二日制実施への取組として、休日カレンダーの採用による計画的な休暇取得により労働環境を改善する。

②

測量作業の精度、作業効率の向上と測量作業の軽減のため
トータルステーション（自動追尾機能付）GT1005を
平成30年5月 購入

③

測量作業の精度、作業効率の向上と測量作業の軽減のため
トータルステーション（自動追尾機能付）GT1005を
令和2年10月 購入

④

社員の能力向上のため

移動式クレーン運転士免許の取得

| | | |
|---------|-------------|------------------------------|
| 令和4年7月 | 学科試験テキストの購入 | $2,480 \times 2冊 = 4,840$ |
| 令和4年7月 | 学科試験の申込 | $6,800 \times 2名 = 13,600$ |
| 令和4年9月 | 実技教習の申込 | $98,450 \times 1名 = 98,450$ |
| 令和4年9月 | 学科試験の申込 | $6,800 \times 2名 = 13,600$ |
| 令和4年12月 | 実技教習の申込 | $97,900 \times 2名 = 195,800$ |

⑤

工事施工での、伐採木積込の作の効率の向上のため
グラスパー（ハサミ機械）GV-42SCを
令和4年8月 購入



(5) 経費の報告

| 分類 | 金額 (円) | 備考 |
|------------------|-----------|----------------|
| ①社内経費 | 4,326,499 | 所得総額の差額(R4-R2) |
| ②トータルステーション購入費 | 165,334 | 令和4年度減価償却費 |
| ③トータルステーション購入費 | 416,000 | 令和4年度減価償却費 |
| ④移動式クレーン運転士免許取得費 | | |
| 教材購入費 | 4,840 | |
| 学科試験申込費 | 27,200 | |
| 実技教習申込費 | 294,250 | |
| ⑤グラスパー購入費 | 331,250 | 令和4年度減価償却費 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 合計 | 5,565,373 | |

5 報告した経費の累計

| 年度 | 2の経費 | 3の経費 | 4の経費 | 経費合計 (円) |
|-------|---------|------------|------------|------------|
| 令和3年度 | 110,000 | 8,343,201 | 7,439,690 | 15,892,891 |
| 令和4年度 | 50,000 | 10,654,224 | 5,565,373 | 16,269,597 |
| 令和5年度 | | | | |
| 令和6年度 | | | | |
| 令和7年度 | | | | |
| 令和8年度 | | | | |
| 合計 | 160,000 | 18,997,425 | 13,005,063 | 32,162,488 |

○公正入札違約金額等

(円)

| | |
|-----------------------------|------------|
| 公正入札違約金 (1) | 72,995,475 |
| 調停条項で定めた令和4年までの支払合計額 (2) | 8,512,354 |
| 調停条項で定めた分割支払い分残額 (3) | 15,335,177 |
| (1)と(2)及び(3)の差額 | 49,147,944 |